

セブンーイレブン・ジャパン(以下:セブン-イレブン)は2024年3月に全国31箇所の拠点にてフードドライブ活動を実施しました。今回フードドライブで集められた支援品は、44自治体の各地域の社会福祉協議会様等を通じ、支援が必要な方へご提供させていただきました。今後も地域の社会福祉協議会様等と多様な連携をし、生活支援や食品ロス削減をはじめとしたSDGsの達成に向け、地域の発展に寄与してまいります。

### 商品寄贈先各地の様子

### 札幌市社会福祉協議会様



茨城県社会福祉協議会様



千葉市社会福祉協議会様



#### 長岡市社会福祉協議会様





【静岡県】長泉町社会福祉協議会様

【愛知県】中央有鄰学院様





やまがた福わたし様

横浜市社会福祉協議会様





広島市社会福祉協議会様

金沢市社会福祉協議会様







【東京都】豊島WAKUWAKUネットワーク様

熊本市社会福祉協議会様





かごしまこども食堂支援センターたくして様

【大阪府】門真市こども部こども政策課様





立川市社会福祉協議会様





フードドライブの結果		
食品	雑貨	合計
1, 066個	655個	1, 721個

#### 【寄贈先様のご感想】

- ・物価高騰により、生活困窮者が非常に増えている状況で、こういった支援はありがたいです。
- ・寄贈いただいた品物は、皆さまの思いを大切に、生活にお困りの世帯などへ配布し、有効に活用させていただきます。
- 支援にとって一番重要なのは長く続けること。この3年間継続した支援に対し大変感謝しております。

### 【社員の感想】

- ・社会問題の課題解決の取組みは今後も欠かせない状況と皆で意識が深まりつつあります。引き続き、積極的な取り組みを実施して参ります。
- ・被災地など実際にボランティア活動することは困難ですが、食品ロス削減や、フードドライブ等、自分たちの出来る事をすることは、大変意義深いことだと思います。
- •「食品だけでなく、文房具もあるといい」という話を聞き、実際に欲しいものが確認できてよかったです。











